

## 別添：「実地研修について」

### (通常コース・基本研修免除コース共通)

#### 1) 「通常コース」における実地研修開始までの流れ

- ① オリエンテーション実施 ※) 当施設にて  
↓
- ② テキストを使用して通信教育及び知識確認テストを実施  
↓
- ③ 集中講義（演習模擬・BLS等）を実施 ※) 当施設にて  
↓
- ④ 演習（喀痰吸引・経管栄養）を実施 ※) 当施設にて  
↓
- ⑤ 受講生の所属施設において実地研修を開始

#### 2) 「基本研修免除コース」における実地研修開始までの流れ

- ① 受講申込み（実地研修希望項目記載）  
↓
- ② 受講料金を振り込み  
↓
- ③ 当施設より「必要書類」を郵送  
↓
- ④ 当施設に「必要書類」を返送  
↓
- ⑤ 内容確認後、審査基準に到達していれば（**当施設より電話又はメールにて連絡**）実地研修を開始

#### 3) 実地研修場所と指導看護師

- ① 実地研修は「登録研修機関より各受講生施設へ委託」という形です
- ② 実地研修は基本的には**受講生の所属施設**で行います
- ③ 同法人内（又は同グループ）の系列施設等での実地研修も可能です

- ④ 上記②・③が困難な場合はご相談ください
- ⑤ 協力病院委託の場合は、「病院と受講生（施設）間の契約」となります
- ⑥ 実地研修は「指導看護師」の資格を有する看護師により指導を受けます
- ⑦ 「指導看護師」とは、「医療的ケア教員講習会」または「指導看護師養成研修」を受講し、「修了証」の交付を受けた看護師です

#### 4) 実地研修における各行為の実地回数

行為種類		実施回数（第1号研修）	実施回数（第2号研修）
たんの吸引	口腔内	10回以上	10回以上
	鼻腔内	20回以上	20回以上
	気管カニューレ内部	20回以上	
経管栄養	胃ろう又は腸ろう（注入式） （半固形栄養剤による注入式は、受講者が行為を修得するために必要な回数を任意に定めることができる ※半固形栄養剤のみの実施は認められない）	20回以上	20回以上
	経鼻経管栄養	20回以上	

- ① 人工呼吸器装着者については特定研修となります。あらかじめご相談ください
- ② 気管カニューレ内部の痰の吸引および経鼻経管栄養の実地研修については、事業所内の実施体制等を確認の上別途対応します
- ③ 実地で最終3回以上連続して成功することと、トータルで総回数の70%以上の成功率が必要です
- ④ 「胃ろう又は腸ろうによる経管栄養」と「経管栄養における半固形栄養剤の注入」の実地研修を同時に行う場合の規定回数について
  - 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養  
15回以上実施し、成功率70%以上で合格  
例) 15回実施した場合、11回以上成功すれば合格
  - 経管栄養による半固形栄養剤の注入  
5回以上実施し、成功率70%以上で合格  
例) 5回実施した場合、4回以上成功すれば合格)

#### 5) 申請の届け出について

- ① 各自が都道府県へ「認定特定行為業務従事者認定書」の申請をします
- ② 届け出が受理されたことにより「修了行為」の実践ができます
- ③ 各事業所は登録喀痰吸引等事業者の登録がなされていること